

豊野地区公民館・藤塚公民館

◇運営の基本方針

利用する人それぞれの心が潤い、かつ魅力あふれる事業を展開するとともに、地域文化の向上を図ることができる生涯学習拠点施設としての公民館を目指す。

◇重点施策

- 1 地域住民の学習ニーズを把握し、各層を対象とした学習機会の充実と学習情報の提供を行う。
- 2 青少年の健全育成を図るため、学校週5日制に対応した各種事業を行うとともに、地域のボランティアや青少年の育成などの人材を活用したさまざまな学習を展開する。
- 3 地域・学校・家庭との連携、協力関係を深めるとともに、事業の企画段階からの市民参加を促進する。

◇重点事業

- 1 チャレンジ教室
- 2 小・中学生期合同家庭教育学級
- 3 子育てふれあいサロン
- 4 豊野地区体育祭・豊野地区文化祭

豊野地区公民館

所在地 〒344-0013 春日部市銚子口999番地
TEL 048-735-0009
FAX 048-735-0009
E-mail toyonokou@city.kasukabe.lg.jp



豊
野

藤塚公民館

所在地 〒344-0011 春日部市藤塚1670番地1
TEL 048-735-2528
FAX 048-735-2528
E-mail fujitsukakou@city.kasukabe.lg.jp



職員	館長(兼務)	藤崎英樹
	主査(兼務)	名倉初江
	主任(兼務)	荏原淳
	主任(兼務)	根本崇
	フルタイム(兼務)	小堀昭
	フルタイム(兼務)	大野麻須美

豊野地区 1

事業名 テーマ	公民館利用者のつどい		対象	豊野地区・藤塚 公民館の利用者 と利用予定者		定員	定めず	
ねらい	公民館利用に関する意見交換やクラブ・サークル同士の交流を通じて、地域におけるよりよい公民館活動のあり方を考える。							
協力機関 及び団体			特色 位置づけ			SDGs の 目標No	4・11・17	
会場	豊野地区公民館 講堂		教材 資料等	会議資料、公民館利用団体票、 公民館へのご意見・ご要望				
実施ま での経 過	12月1日(木) 案内通知の配付 1月1日(木) 公民館だより1月号に 掲載		PR方法	案内通知 公民館だより掲載				
			受付方法	当日会場で受付				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男 計	女 計	合計		
回数	総時間数							
2月3日(金)	14:30~15:00	公民館の利用について サークル・団体の運営 について 公民館利用申し込み方 法について 災害時の避難について	説明	9	32	41	豊野地区公民館職員	
1回	0時間 30分			9	32	41		
企画運営上 の工夫	公民館の施設利用についての説明のほか、公民館使用申し込み方法などの説明も 行った。 人権教育研修会（ビデオ視聴）を併せて実施した。							
成 果 参加者の 声 など	貸出備品の充実等の要望が寄せられた。							
課題と展望	今後も公民館運営について、利用者の意見や要望を伺う機会として実施してい きたい。							



事業名 テーマ	小・中学生期合同家庭教育学級		対象	豊野地区小・中学生の保護者、 関心のある方		定員	100名	
ねらい	子どもの発達段階に応じた課題に対する親の在り方を考えるとともに、家庭の役割について認識を深める。							
協力機関 及び団体	主催：豊野小、藤塚小、牛島小、豊野中、 豊野小PTA、藤塚小PTA、 牛島小PTA、豊野中PTA 託児協力：更生保護女性会豊野支部		特色 位置づけ	重点事業		SDGs の 目標No	4・11	
会場	豊野地区公民館 講堂		教材 資料等	講演会資料				
実施ま での経 過	新型コロナウイルス感染拡大防止の ため中止		PR方法					
			受付方法					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計	計		
0回	0時間 00分			0	0	0		
企画運営上 の工夫								
成 果 参加者 の声など								
課題と展望	新型コロナウイルス感染症が収束していないため、協力団体と協議した結果、中止となった。 参加者のニーズに合った内容で企画、実施できるようにするため、日頃から豊野地区内小・中学校、PTAと情報の共有に努めたい。							

豊野地区 3

事業名 テーマ	子育てふれあいサロン		対象	0歳～5歳児とその保護者		定員	5～10組	
ねらい	乳幼児の自由な遊び場として、また育児への不安や悩み、ストレスの解消のための保護者の交流・情報交換の場として開設する。							
協力機関 及び団体	更生保護女性会豊野支部		特色 位置づけ	重点事業			SDGs の 目標No	4・11
会場	豊野地区公民館 講堂・和室Ⅱ 藤塚公民館 大会議室・和室		教材 資料等					
実施までの経過	順次、講師打合せ 事業内容確定後、開催周知		PR方法	公民館だより掲載 子育て情報メール配信				
			受付方法	事前申し込み制				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男 計	女 計	合計		
回数	総時間数							
4月21日	10:00～		中止			0		
5月19日	11:30	ママヨガ&ベビーマッサージ		0	4	4	ヨガ講師	
6月16日		親子で楽しい♪リトミック		1	9	10	リトミック講師	
7月21日		わくわく！リトミック		3	9	12	リトミック講師	
8月18日		だっこフラ		0	2	2	フラダンス講師	
9月15日	すべて(木)	図書館職員による絵本の読み聞かせ		0	2	2	庄和図書館職員	
10月20日		免疫力アップの呼吸法とベビーマッサージ(足もみ)		0	10	10	気功講師	
11月17日		親子ビクス		3	7	10	リトミック講師	
12月15日		クリスマス会		3	14	17	保育士	
1月19日		ふれあいあそび&ママヨガ		2	6	8	助産師	
2月9日				中止		0		
3月16日				中止		0		
小計 9回		13時間 30分			12	63	75	
4月27日		10:00～	折り紙でかぶとづくり	中止	1	3	4	豊野折り紙サークル
5月25日	11:30					0		
6月22日		親子ビクス	5		11	16	リトミック講師	
7月27日		ピエロさんとあそぼう！	2		8	10	マジック講師	
8月24日	すべて(火)	親子で楽しい♪リトミック	3		17	20	リトミック講師	
9月28日		わくわく！リトミック	1		9	10	リトミック講師	
10月26日		歌のコンサート&児童相談員による子育て相談	1		5	6	市民ボランティア 家庭児童相談員	
11月30日		親子ヨガ (豊野公と合同開催)	1		9	10	ヨガ講師	
12月21日							0	
1月25日			中止		0			
2月15日		折り紙でお雛様をつくろう	中止	0	0	豊野折り紙サークル		
3月8日		親子ヨガ		1	5	6	助産師	
小計 8回	12時間 00分			15	67	82		
17回	25時間 30分			27	130	157		
企画運営上の工夫	予約定員制とし、来場者の把握、検温、手消毒アルコールの徹底を図った。参加者の間隔を十分に空けるとともに、窓を常時開放し換気を行った。							
成果 参加者の声など	参加者からは、「いろいろな音楽にふれて楽しく過ごすことができました」「親子で体を動かしてよかったです」など、大変満足した、また実施して欲しいという意見が多かった。							
課題と展望	参加者が少しでも子育てに対する不安が解消できるような居場所の提供を心掛ける。							

事業名 テーマ	みんなでピンポン		対象	子ども～一般	定員	16名	
ねらい	子どもから大人までが自由に卓球を楽しめる機会をつくり、卓球を通じて交流・親睦を深めるとともに、健康の増進を図る。						
協力機関 及び団体	レインボー卓球クラブ	特色 位置づけ		SDGs の 目標No	3・4・11		
会場	豊野地区公民館 講堂	教材 資料等	卓球台・ネット・ラケット・ボール				
実施ま での経 過	※令和5年度に向けて 2月24日(木) 実施要項決裁 3月1日(水) 協力団体依頼		PR方法	公民館だより掲載			
			受付方法	事前申し込み制			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
4月2日	10:00～ 12:00 すべて(土)	みんなでピンポン	体験	2	9	11	レインボー卓球ク ラブ
4月16日		〃	体験	3	9	12	
5月7日		〃	体験	3	11	14	
5月21日		〃	体験	2	7	9	
6月4日		〃	体験	2	8	10	
6月19日		〃	体験	2	11	13	
7月2日		〃	体験	2	9	11	
7月16日		〃	体験	1	7	8	
8月6日		〃	体験	2	10	12	
8月20日		〃	体験	2	7	9	
9月10日		〃	体験	2	9	11	
9月17日		〃	体験	2	7	9	
10月1日		〃	体験	2	9	11	
10月8日		〃	体験	3	9	12	
11月5日		〃	体験	3	10	13	
11月19日		〃	体験	3	9	12	
12月10日		〃	体験	4	11	15	
12月24日		〃	体験	3	8	11	
1月7日		〃	体験	3	9	12	
2月4日		〃	体験	4	10	14	
2月25日		〃	体験	4	11	15	
3月4日		〃	体験	5	12	17	
3月18日		〃	体験	3	10	13	
23回	46時間 00分			62	212	274	
企画運営上 の工夫	怪我防止のため準備運動(ラジオ体操等)の時間を設けた。 感染症予防対策(手指消毒・マスクの着用・換気の実施)を行った上で実施した。						
成果 参加者の 声など	講師の指導・助言により、参加者は集中して真剣に、かつ楽しんで取り組んでおり、大変好評であった。						
課題と展望	多くの参加者に卓球を楽しんでもらえるよう、他の事業の開催日と調整しながら実施していきたい。						



豊野地区 5

事業名 テーマ	ふれあい教室		対象	一般		定員	講座により異なる	
ねらい	地域に根ざした学習機会をつくとともに、参加者同士の交流を図ることにより、地域の連帯感を高めることを目指す。							
協力機関 及び団体		特色 位置づけ		SDGs の 目標No	4・11			
会場	豊野地区公民館 講堂		教材 資料等	講座により異なる。				
実施までの経過	順次、講師折衝 事業内容確定後、周知		PR方法	公民館だより掲載、公民館ブログ掲載、館内ポスター掲示、チラシ配布				
			受付方法	事前申し込み制				
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名	
				男 計	女 計	合計		
回数	総時間数							
新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止		サマーミュージック フェスティバル	鑑賞				藤塚ウクレレサー クルほか	
11月25日(金)	10:00~12:00	押し花のカレンダーづ くり	実技	0	13	13	サクラ草押し花ク ラブ	
12月1日(木)	9:30~11:30	和紙で干支の卯(う) づくり	実技	1	18	19	豊野折り紙サーク ル	
1月26日(木)	10:00~12:00	楽しんで心の健康づく り	実技	0	14	14	日本レクリエー ション協会公認指 導者	
3回	6時間 00分			1	45	46		
企画運営上 の工夫	レクリエーション事業にふさわしいように、各地区公民館など多方面で活躍している講師に依頼した。 健康体操や歌、レクリエーションを通して参加者どうしが交流できるような内容とした。 受付開始時に作品の見本を窓口に展示し、参加者を募った。 感染症予防対策(手指消毒・マスクの着用・換気の実施)を行った上で実施した。							
成果 参加者の 声など	押し花のカレンダーづくりでは「細かい作業も先生がやさしく手伝って下さり楽しみながら完成させられました」「毎年の押し花カレンダーづくり楽しみです。招福うさぎすてきな年を運んでくれることと思います」との声が寄せられた。 和紙で干支の卯(う)づくりでは「来年の干支「卯」は難しかったが、先生の指導でうまくできました」「アシスタントの先生が親切に教えてくれました」との声が寄せられた。 楽しんで心の健康づくりでは「ゲームあり歌ありで、楽しい一日でした」「軽い運動で皆さんと一体感が生まれました」との声が寄せられた。							
課題と展望	アンケート結果を踏まえ、初心者でも参加しやすく、参加者の満足度を得られるような事業を展開していきたい。							

事業名 テーマ	チャレンジ教室		対象	子ども～一般		定員	講座により異なる	
ねらい	新しいことに挑戦するためのきっかけとなるような体験学習の機会をつくる。							
協力機関 及び団体			特色 位置づけ	重点事業		SDGsの 目標No	3・4・11	
会場	豊野地区公民館 講堂		教材 資料等	講座により異なる。				
実施までの 経過	順次、講師折衝 事業内容確定後、周知		PR方法	公民館だより掲載 ポスター掲示、チラシ配布				
			受付方法	事前申し込み制				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男 計	女 計	合計		
回数	総時間数							
4月13日(水)	16:00～17:30	TYNけん玉クラブ	体験	2	4	6	内牧地区公民館職員 	
4月20日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	2	3		
4月27日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	5	6		
5月11日(水)	16:00～17:30	〃	体験	0	4	4		
5月18日(水)	16:00～17:30	〃	体験	0	6	6		
5月25日(水)	16:00～17:30	〃	体験	2	5	7		
6月1日(水)	16:00～17:30	〃	体験	0	8	8		
6月8日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	9	10		
6月15日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	4	5		
6月22日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	10	11		
6月29日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	7	8		
7月6日(水)	16:00～17:30	〃	体験	0	6	6		
7月27日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	0	1		
8月3日(水)	16:00～17:30	〃	体験	2	1	3		
8月31日(水)	16:00～17:30	〃	体験	2	5	7		
9月7日(水)	16:00～17:30	〃	体験	0	1	1		
9月14日(水)	16:00～17:30	〃	体験	0	3	3		
9月21日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	4	5		
9月28日(水)	16:00～17:30	〃	体験	0	2	2		
10月19日(水)	16:00～17:30	〃	体験	1	0	1		
11月2日(水)	16:00～17:00	〃	体験	1	0	1		
11月9日(水)	16:00～17:00	〃	体験	1	0	1		
11月16日(水)	16:00～17:00	〃	体験	1	0	1		
12月21日(水)	16:00～17:00	〃	体験	1	0	1		
1月18日(水)	16:00～17:00	〃	体験	1	0	1		
1月25日(水)	16:00～17:00	〃	体験	1	0	1		
4月30日(土)	9:30～11:00	さつまいもづくり体験教室	体験	1	6	7	さつまいもづくり講師 菜園サークル「ワンダース」 さつまいもづくり講師 豊野折り紙サークル	
6月25日(土)	9:30～10:30	講話「さつまいもの育て方」	講話	2	5	7		
10月29日(土)	9:30～10:30	収穫祭	体験	2	7	9		
8月20日(土)	10:00～11:30	夏休み 折り紙教室	体験	2	4	6		
30回	41時間 00分			30	108	138		
企画運営上の工夫	主に青少年を対象にした講座を企画し、体験学習の機会を設けた。 感染症予防対策（手指消毒・マスクの着用・換気の実施）を行った上で実施した。							
成果 参加者の 声など	けん玉クラブは講師の指導・助言により真剣に取り組んでいた。さつまいも体験教室では「さつまいも掘りは楽しかった。大きなイモが出てきたときはびっくりした」との声が寄せられた。折り紙教室では「楽しく折り紙できました」との声が寄せられた。							
課題と展望	今後も新しいことに挑戦するきっかけづくりとなるような事業展開をしていきたい。							

豊野地区 7


事業名 テーマ	必ず役立つ入門講座		対象	一般		定員	16名	
ねらい	日常生活に役立つさまざまなテーマを選び、日々の生活に活用できる学習の機会をつくる。							
協力機関 及び団体			特色 位置づけ			SDGs の 目標No	4・11	
会場	豊野地区公民館 研修室		教材 資料等	講座により異なる。				
実施までの経過	順次、講師折衝 事業内容確定後、周知		PR方法	公民館だより掲載 ポスター掲示、チラシ配布				
			受付方法	事前申し込み制				
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職 氏名	
				男 計	女 計	合計		
回数	総時間数							
7月13日(水)	13:30~15:30	スマートフォン体験教室	講義	4	4	8	ドコモショップ イオンモール春日 部店	
11月16日(水)	10:00~11:30	わたしと家族の「そうぞく」講座	講義	4	9	13	明治安田生命保険 相互会社	
2回	2時間 00分			8	13	21		
企画運営上の工夫	スマートフォン体験教室は、企業の社会貢献活動を活用して企画した。わたしと家族の「そうぞく」講座は、健康づくりにおける連携・協力に関する協定締結機関に講師を依頼することにより、市民の健康増進を図る取り組みを官民一体となって行った。							
成果 参加者の 声など	スマートフォン体験教室では「まだ使ったことがなかったので参加して大変よかったです」との声が寄せられた。わたしと家族の「そうぞく」講座では介護や病気の備え、財産管理や相続手続きといったテーマをとりあげ、自分のため、また家族のためにライフプランとライフエンディングの両方について考えることの大切さを学ぶことができた。							
課題と展望	参加者のニーズに合った内容で企画、実施できるようにするため、日頃から公民館利用者等との情報の共有に努めたい。							



事業名 テーマ	人権教育研修会		対象	公民館利用団体	定員	50名	
ねらい	豊かな人間関係づくりを目指して、様々な人権について認識を深める。						
協力機関 及び団体	社会教育課	特色 位置づけ		SDGs の 目標No	4・10・11		
会場	豊野地区公民館 講堂		教材 資料等	視聴覚センター所有の人権啓発 DVD			
実施ま での経 過	12月1日(木)	案内通知の配付	PR方法	案内通知 公民館だより掲載			
	1月1日(日)	公民館だより1月号に 掲載					
	1月31日(火)	DVD借用	受付方法	当日会場で受付			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	計	
2月3日(金)	14:00~14:30	DVD「スマホは情報 モラルが大切～ネット いじめをしない！ SNS での出会いに気をつ けよう！～」視聴	視聴	9	32	41	
1回	0時間 30分			9	32	41	
企画運営上 の工夫	公民館利用者のつどいと同時に開催することにより、より多くの利用者に研修 へ参加してもらえよう配慮した。						
成 果 参加者 の声など	SNSを利用する時の注意点を学び、より良い付き合い方を考えるきっかけと なることを目的に取り上げたが、参加者のアンケートでは「大変満足」「おお むね満足」がほとんどを占めていたことから意図は伝わったと感じた。						
課題と展望	より多くの市民に参加していただくため、様々な人権について受講機会の創出 に努めていきたい。						

豊野地区 9

事業名 テーマ	令和4年度 豊野地区体育祭		対象	地区内在住・在勤者		定員	定めず		
ねらい	地区内のスポーツの普及発展に努め、地区住民の健康増進及び親睦を図る。								
協力機関 及び団体	主催) 春日部市・豊野地区自治会連合会・ 豊野地区公民館・藤塚公民館 主管) 豊野地区体育振興会 後援) 春日部市コミュニティ推進協議会		特色 位置づけ	重点事業			SDGs の 目標No	3・4・11	
会場	藤塚小学校 校庭		教材 資料等	プログラム・競技台本等					
実施ま での経 過	5月29日(日) 市民体育祭実行委員会		PR方法	公民館だより掲載					
	6月18日(土) 正副会長及びスポーツ 推進委員合同会議								
	7月9日(土) 第1回実行委員会		受付方法						
	7月23日(土) プログラム作成委員会								
	8月2日(火) 市実行委員会から中止 通知								
8月3日(水) 地区大会関係者あて中 止通知									
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名		
				男 計	女 計	合計			
回数	総時間数								
0回	00時間 00分			0	0	0			
企画運営上 の工夫									
成 果 参加者の 声 など									
課題と展望									

事業名 テーマ	三世代交流スポーツフェスティバル		対象	小学生以上の市民	定員	定めず	
ねらい	地域に根ざしたスポーツの促進・普及及び市民の健康増進を図るとともに、三世代のきずなを深める。						
協力機関 及び団体	共催) 豊野地区体育振興会 協賛) 豊野地区民生委員・児童委員協議会		特色 位置づけ		SDGs の 目標No	3・4・11	
会場	藤塚小学校 校庭・体育館		教材 資料等	配布資料「免疫力をアップさせる気功」「官足法資料」 スポーツ庁「新体力テスト」年齢別平均値一覧			
実施までの経過	10月22日(土) 検討会 11月26日(土) 役員会 1月21日(土) 実行委員会 2月12日(日) 役員事前研修会 2月18日(土) 前日準備		PR方法	公民館だより掲載			
			受付方法	当日会場で受付			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
2月19日(日)	8:30~12:00	メインスポーツ(講演と実技:テーマ「あなたの自然治癒力を目覚めさせる!! 免疫力を高めるための気功による呼吸法と足もみによる血液循環法」) スポーツギネス大会 大人も参加できる体力測定	講義 実技	120	140	260	埼玉導引養生功協会
1回	3時間 30分		競技 競技	120	140	260	
企画運営上の工夫	ガイドラインに基づく感染防止策(マスク着用、手指消毒、検温、三密回避、身体接触を伴う競技の中止、用具の消毒、飲食の禁止、感染リスクを低減するための開催時間の短縮など)を講じたうえで、メインスポーツ・スポーツギネス大会・体力測定の3本立ての、過去のものに比べると変則的な計画で実施した。また過去のフェスティバルでは各競技への参加が減少傾向にあったことから、スタンプラリーを実施して競技への参加を促した。						
成果 参加者の声など	3年ぶりの実施となった。競技に挑む参加者の歓声や、それを応援する周りの人たちの姿が見られ、会場全体が笑顔であふれた。参加者からは「参加してよかった」「思ったより楽しかった」などの声が聞かれた。						
課題と展望	参加者のニーズに合った内容で企画、実施できるようにするため、日頃から豊野地区体育振興会と情報の共有に努めたい。						


事業名 テーマ	豊野地区文化連盟 サークル体験会		対象	一般		定員	定めず	
ねらい	豊野地区文化連盟会員によるサークル体験会を開催することにより、豊野地区文化連盟の周知を図るとともに会員同士の親睦をさらに深める。							
協力機関 及び団体	豊野地区文化連盟		特色 位置づけ			SDGs の 目標No	4・11	
会場	豊野地区公民館 研修室Ⅰ・Ⅱ		教材 資料等					
実施までの経過	4月23日(土) 文化連盟企画委員会		PR方法	公民館だより掲載 ポスター掲示、チラシ配布				
	5月14日(土) サークル体験会 代表 者会議							
	5月20日(金) 農協駐車場借用依頼		受付方法	入退場確認票を用いて、入館時に名前・連絡先・入場時刻を、退館時に退場時刻を記録した。入退場確認票は1か月間保管した。				
	5月28日(土) 加盟団体あて開催通知							
	6月1日(水) 館報6月号に記事掲載							
	6月24日(金) 前日準備							
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計			
6月25日(土)	9:00~11:00	芸術の部	体験			55	酒井書道、サクラ草押花クラブ、ステンシル型染め、豊野俳句会、フォトクラブ藤	
	11:00~13:00	芸能の部	体験					導引養生功とよのクラブ、豊野地区民踊連盟、フラカーネーション、フラワイキキ
1回	4時間 00分					55		
企画運営上の工夫	円滑に準備や運営を行えるように、企画委員会やサークル体験会代表者会議で豊野地区文化連盟会員相互による入念な意見交換を行った。 芸術の部と芸能の部を分けて実施することで、各々の体験を行えるようにした。 芸術の部は研修室を使いブース形式で開設し、芸能の部は講堂で団体ごとに時間を決め、順番で実施した。 感染症予防対策(手指消毒・マスクの着用・換気の実施)を行った上で実施した。							
成果 参加者の声など	豊野地区文化連盟会員同士の親睦がより一層深まった。							
課題と展望	会員以外の一般参加者が少なかったため、広報活動を強化するなど定着率向上に努め、一般参加者を増やしていくことが求められる。							

事業名 テーマ	第48回 豊野地区文化祭	対象	一般	定員	定めず		
ねらい	公民館利用団体をはじめ、地区内の芸能・芸術団体の活動成果を発表する場として、また地域住民のふれあいの場として開催する。						
協力機関 及び団体	豊野地区文化連盟	特色 位置づけ	重点事業	SDGs の 目標No	4・11		
会場	豊野地区公民館 全館	教材 資料等	プログラム等				
実施ま での経 過	5月14日(土) 遊学フェスティバル 参加事業申込	PR方法	公民館だより8月号に参加募集記事掲載 公民館だより11月号に開催記事掲載 プログラムの館内配架				
	8月1日(月) 参加申込書配布開始 9月10日(土) 参加申込締切り 9月17日(土) 文化連盟企画委員会 10月13日(木) 市民活動総合補償保険申込 10月15日(土) 文化祭代表者会議 10月19日(水) 農協駐車場借用依頼 10月28日(金) 来賓招待状発送 11月1日(火) プログラム館内配架 11月12日(土) 文化祭前日準備		受付方法	入退場確認票を用いて、入館時に名前・連絡先・入場時刻を、退館時に退場時刻を記録した。入退場確認票は1か月間保管した。			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
11月13日(日)	10:00~13:00	芸能の部 舞台発表 芸術の部 作品展示	発表 発表	20	128	148	芸能の部:7団体 芸術の部:11団体
1回	4時間 00分			20	128	148	
企画運営上 の工夫	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場者には、入館時における名前・連絡先・入退場時刻の記録に協力を求めた。また、館内における①マスクの着用、②入館時の検温・消毒の徹底、③三密の回避、④近距離での会話や発声の抑制を求めた。 生涯学習市民推進員に協力を依頼した。						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催時間を短縮して実施したが、来場者には熱心に舞台発表・作品展示をご観覧いただき、日頃の学習・制作活動の成果を発表することができた。						
課題と展望	従前の課題ではあるが、20代から50代までの若年層・中年層の割合は全体的に低い。従って、子どもや子育て中の親などの世代でも楽しめる企画を取り入れるなど、若年層・中年層を増やしていく創意工夫が問われる。						

事業名 テーマ	第14回 健康を考えるつどい		対象	一般		定員	40名	
ねらい	健康でいきいきとした生活を送るため、日頃の健康管理について考える。							
協力機関 及び団体	社会福祉協議会豊野支部		特色 位置づけ			SDGs の 目標No	3・4・11	
会場	豊野地区公民館 講堂		教材 資料等	レジュメ（講師用意）				
実施ま での経 過	7月15日（金） 社協豊野支部と協議 8月19日（金） 社協豊野支部と協議		PR方法	社会福祉協議会豊野支部の各団 体を通じて参加者を募った。				
			受付方法	当日会場で受付				
月日（曜）	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計	合計		
9月22日（木）	13:30～15:00	人生100年時代を目指して	講演	14	15	29	春日部市保健セン ター保健師	
1回	1時間 30分			14	15	29		
企画運営上 の工夫	共催団体の社会福祉協議会豊野支部と協議を重ね、内容を決定した。 感染予防対策（手指消毒・マスクの着用・換気の実施・適度な間隔を保った座 席の配置）を行った上で実施した。							
成 果 参加者 の声 等	「とてもわかりやすく、話が楽しかった」などの感想が寄せられ、大変好評で あった。							
課題と展望	講演内容や講師を検討し、魅力あるつどいにしていきたい。 実施にあたっては、公民館と社会福祉協議会豊野支部とがそれぞれ役割を分担 し、連携を密にして取り組んでいきたい。							



事業名 テーマ	豊野キッズフェスタ		対象	小学生以下		定員	定めず	
ねらい	地域の子どもたちが楽しめる場を提供し、ものづくりなどの体験や鑑賞をとおして豊かな成長・発達に寄与するとともに、公民館の利用が少ない主に小学生を対象に「キッズフェスタ」を開催することで、公民館利用の若年化を図る。							
協力機関 及び団体	豊野地区文化連盟 豊野地区自治会連合会		特色 位置づけ			SDGs の 目標No	4・11	
会場	豊野地区公民館 全館		教材 資料等	プログラムにより異なる。				
実施までの経過	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		PR方法					
			受付方法					
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計	計		
0回	0時間00分			0	0	0		
企画運営上の工夫								
成果 参加者の声など								
課題と展望								

事業名 テーマ	ロビー展	対象	小学校・公民館 利用団体等	定員			
ねらい	学校教育や公民館活動等の成果を発表する場として、公民館1階ロビーを展示スペースとして活用する。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ		SDGs の 目標No	4・11		
会場	豊野地区公民館 1階ロビー	教材 資料等					
実施ま での経 過	11月4日(金) 豊野小学校と協議 11月30日(水) 展示作品搬入 12月23日(金) 展示作品搬出	PR方法	公民館だより掲載 ポスター掲示、チラシ配布				
	12月14日(金) 藤塚小学校と協議 1月31日(火) 展示作品搬入 2月28日(火) 展示作品搬出	受付方法					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
12月1日(木)～12月23日(金) 2月1日(水)～2月28日(火)		豊野小学校児童俳句展 藤塚小学校児童俳句展	展示 展示				生涯学習市民推進 員
2回							
企画運営上 の工夫	小学校で俳句を指導している生涯学習市民推進員の協力を得た。						
成 果 参 加 者 声 な ど	公民館の来館者に地元小学校の児童がつくった俳句を発表する機会を設けることができた。						
課題と展望	公民館利用団体等に声を掛け、様々な分野の作品が展示できるよう出展を促す。						

事業名 テーマ	公民館だより「とよの」の発行		対象	地区内全世帯		定員	印刷部数 6,500枚	
ねらい	公民館事業の案内や報告、地区内社会教育団体の行事や会員募集記事などを掲載し、学習情報を提供する。作成にあたっては、公民館に親しみを感じてもらえる情報媒体とする。							
協力機関 及び団体	豊野地区自治会連合会		特色 位置づけ			SDGs の 目標No	4・11	
会場			教材 資料等					
実施ま での経 過	毎月上旬	公民館だより原稿	職員	PR方法	市役所ホームページへ掲載 公民館ブログへ掲載			
	毎月中旬	原稿作成・校正						
	毎月下旬	印刷		受付方法	掲載依頼記事は前月10日まで			
	毎月1日	発行						
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計			
毎月		公民館事業の案内など A4判両面刷り						
12回								
企画運営上 の工夫	毎月の発行にあわせて、公民館だよりの割付案の段階から職員で打合せをする機会を設け、案を出し合い、地域住民にむけてより見やすく、わかりやすい、魅力ある紙面づくりに努めた。							
成 果 参 加 者 の 声 な ど	主催事業参加者へのアンケート結果によると、参加した方の多くが公民館だよりを見て情報を得たと回答しており、事業実施のうえで欠かせない広報手段になっている。							
課題と展望	来年度も、毎月発行を継続し、事業の開催時期に合わせた広報に努め、地域住民にむけて公民館に親しみを感じてもらえるような紙面づくりを心がけたい。							